

屋久島生態系モニタリング

愛子岳東側斜面と国割岳西側斜面における
植生の比較 (平成13年度調査)

・標高800m地点の比較

愛子岳東側斜面では低木層、林床層がよく発達しているのに、国割岳西側斜面では各階層の植生率がほぼ同じで30%以下と低くなっている。

愛子岳東側斜面では、高木層には樹幹がよく発達したヒメシャラが生育し、サクラツツジ、イヌガシが多く、サカキ、スタジイ、バリバリノキ、シキミ、ヤブツバキ、タブノキ、ヤブニッケイ、シズリハ、ヤマボウシなどが混生する。

国割岳西側斜面ではイヌノキ、マテバシイ、イヌガシが多く、アカガシ、ウラジロガシ、クロバシ、サカキ、シキミなどが混生している。

低木層には、ヒメシャラ、タイミンタチバナ、サクラツツジが多い。標高600m地点ではヒメシャラ、ソヨゴ、リョウブなどが出現していたのに、この林分では出現していない。樹高は、比較的高いものが生育しているのに出現種数は18種と少ない。

著名屋久杉遺伝資源保存林

植樹祭を開催

四月十七日、上屋久町の旧小杉谷小中学校跡地において、縄文杉などの著名屋久杉遺伝資源保存林の設定に伴う植樹祭を盛大に開催しました。

当日は島内外からの参加者総勢約二百名により、植樹祭を開催しました。

主催者として九州森林管理局長、屋久島森林管理署長から、これまでに至った経緯等についての挨拶がありました。

次に、来賓を代表して上屋久町助役が「貴重な著名屋久杉遺伝子の保存であり、大切に育成してほしい。」との祝辞がありました。続いて林木育種センター九州育種場長より、著名

屋久杉遺伝子苗木の目録が上屋久・屋久両町へ贈呈されました。その後、全員で著名屋久杉遺伝子の百十三本の植樹を行い、最後に記念撮影をして終了しました。

今回、植樹したのは九州森林管理局と林木育種センター九州育種場が連携し、農林水産省グリーンバンク事業の一環として、平成七年度から縄文杉をはじめ著名屋久杉の遺伝子を収集し、

増殖させた苗木です。そのうち十六個体のクローン苗木が「山出し」の時期を迎えた為、屋久島の国有林内に植栽することになりました。

なお、植栽地については今後「著名屋久杉遺伝資源(子)保存林」として学術研究や広く国民各層への広報等に展示・活用します。



第一回屋久島山岳部 利用対策協議会

四月十五日、上屋久町文化センターにおいて、平成十六年度第一回屋久島山岳部利用対策協議会が開催され、今年度の事業計画及び夏休み期間の山岳部利用対策について協議が行われました。

事業計画では、山岳部の利用についてのマナー啓発活動の展開を図ること等を引き続きおこなうこととし、なかでも、GW及び夏休み

屋久島の植物



クワズイモ科
さといも

四国と九州に分布する常緑多年草。屋久島の林内にはどこでも普通に見られ、大群落をなしている。大きなものは2m近くになる。花は包葉の筒状の部分に雌花が収まり、その上に雄花の集まりがつく。五、六月に白い花を咲かせる。

平成十五年度 協力金の公表について

皆様の自然休養林に対するご協力に対しまして、心からお礼申し上げます。心からお礼申し上げます。心からお礼申し上げます。

森林環境整備推進協力金は、ヤクスギランドでは平成五年四月、白谷雲水峡では平成八年四月から導入し

期間中は、荒川登山口及び縄文杉周辺で指導員による監視や利用等の指導を行うことにしました。また、当センターにおいても登山者の集中が予想される縄文杉周辺等でのパトロールを強化することにしています。

なお、縄文杉デッキの利用については、現地に利用区分図を表示していただきますので、その図に従っていただきます。また、各登山口の駐車場を利用される方は、他の利用者の迷惑にならないようご協力をお願いいたします。

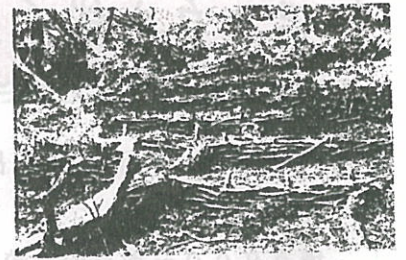
委託請負金 (協力金収受業務等)	二四、〇九一千元
施設整備 (橋梁新設、観察路補修、看板作製等)	一五、二七一千元
森林教育及び普及啓発 (リーフレット・チケット印刷等)	三、八三五千円
その他	一八一千円
計	四三、三七八千円
平成十五年度協力金収入	四八、七二三千円
(平成十六年度の整備資金となる予定です。)	

屋久島森林環境保全センター 平成16年度 業務予定

◆ 森林生態系保護

◎ 世界自然遺産保全緊急対策事業

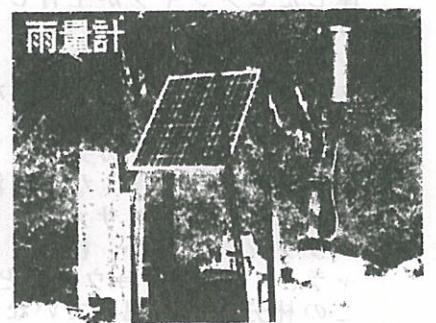
- ア 縄文杉周辺植生回復措置： 縄文杉の樹勢診断及びその診断に基づく樹勢の回復・維持に必要な措置
- イ 植生等回復措置： 永田岳登山道周辺
- ウ 生態系モニタリング調査： 国割岳南西斜面の植生垂直分布調査外



(樹勢回復事業実施状況)

◎ モニタリング調査

- ア 雨量観測
国有林の要所において雨量等の森林気象を観測し、永続的なデータを保存することにより、貴重な森林の保全と山地災害防止に資することを目的に実施する。
- イ 写真映像による調査
環境省との共同調査については環境省で実施、森林総合研究所九州支所との共同調査点については必要に応じ実施。



◎ ジーンバンク事業での展示林の設定 著名木のクローン苗植付け



(谷止工実行状況)

◆ 治山事業

◎ 復旧治山

- ア コンクリート谷止工： 4箇所

◎ 保安林整備

- ア 除伐： 5 ha
- イ 本数調整伐： 10 ha
- ”： (21) ha ()書きは翌債で外書き

◆ 普及教育及び森林空間総合利用等

- ◎ 森林教室等の実施 (他機関主催森林教室等への協力)
- ◎ 特定森林整備事業 (森林環境整備推進協力金による整備)
- ◎ 広報「洋上アルプス」の発行及び年報の作成
- ◎ 関係機関との連携強化
- ◎ 資料室の整備・拡充
- ◎ 森林生態系保護地域等の森林パトロールの実施

うかがお帳

(ヤクスギランド編)

◆ (2003. 6. 26)

ある日、私は、目を覚ますと木々達の声が聞こえてきました。
それは屋久杉達の声だったので。(絵里子命T.S)

◆ (2003. 7. 1)

屋久杉ランド最高で一歩。
杉の香りが心を癒してくれる。(H&H)

◆ (2003. 7. 22)

きのう結婚したよー。
新婚旅行で屋久島！！ サイコー！！(I&Y)



(愛子岳から奥岳を望む)